

【Iヨハネの手紙4章】

「神がこれほどまでに私たちを愛してくださったのなら、
私たちもまた互いに愛し合うべきです。」(4:11)



TLCCC FRH

天に登録されている長子たちの教会

Church of the Firstborn who are Registered in Heaven

主任牧師:イエス・キリスト

牧師:D大重 勝裕

先日韓国のゴスペルシンガーのコンサートに行ったのですが、心の奥深くに深い感動を覚えました。♪愛する友よ。君の悲しみ我が悲しみ 私は信じる 立ち直ると いつものように あなたは出来る 涙を拭いて 一緒にいてあげるよ また始めよう 勇気を出して 日本愛します 心を込めて 日本愛します 共に行こう 愛する友よ 君の痛み我が痛み 君の悲しみ我が悲しみ♪

この歌は韓国のゴスペルシンガーが、3.11のニュースを聞いて泣いて祈り、2日目に神様から与えられた歌だそうです。彼が歌う時、それは歌というより祈りであり、痛む者、悲しみの極みにいる者への愛、犠牲を伴った十字架の愛だと感じました。「日本愛します～日本愛します～」と聞いて、涙が溢れてきました。素晴らしい主のご臨在の中で歌われたのですが、神様の愛がそのまま伝わってきたのです。日本人の私よりも日本を愛しているのは、彼が日本にも住んだことがあり、好印象を持っていた事もあるでしょうが、やはり、彼の中にいらっしゃる聖霊の働きによるものでしょう。「御霊の実は、愛、喜び、平安、寛容、親切、善意、誠実、柔和、自制です。」ガラテヤ5:22、23

TLCCC(主の十字架クリスチャンセンター)が今まで関わってきた世界の孤児院(ルーマニア・ケニア・インド・カンボジア・フィリッピン・ブラジル・ザンビア)に加え) 3.11の被災孤児の為に福島に養護施設を建てる為に土地を購入して建物を建てようとしています。そのような働きに、このコンサートの企画者も加わっておられます。大きな神様の愛の働きです。

神の愛はどんな愛でしょうか? 大きな愛、永遠に変わらない愛、無償の愛、、、そしてそれはイエス・キリストを通して与えられた犠牲の愛です。10節「私たちが神を愛したのではなく、神が私たちを愛し、私たちの罪の為に、なだめの供え物としての御子を遣わされました。ここに愛があるのです。」これほどまで、神は私達を愛して下さいました。だから、私達も、互いに愛し合うべきであることがここに書かれています。7節「愛する者たち。私たちは、互いに愛し合ひましょう。愛は神から出ているのです。愛のある者はみな神から生まれ、神を知っています。」韓国の聖徒が日本の事を祈り、今まで日本人を救ってきましたが、「愛して」いなかったことを悔い改めますと言われていました。愛する時に喜びが湧きます。救われた感謝と喜びは、神への賛美となるでしょう。(感謝、喜び、賛美は切り離せないものです。)

12月に入って、チャリティーコンサートや催し物などが行われるでしょうが、神様の愛を具体的に示す良いチャンスです。また私達の教会では、毎週孤児院の為、世界宣教の為、賛美とインターネット他教会の必要、聖徒の必要の為に捧げられていますが、これらを神様は喜んでおられることでしょう。神様は愛のお方です。私達が神の言葉に聞き従うことによって神の愛が現われてきます。互いに愛し合ひましょう。

「父なる神の御前でよく汚れのない宗教は、孤児や、やもめたちが困っているときに世話をし、この世から自分をきよく守ることです。」ヤコブ1:27

* 皆様のお手荷物・貴重品等には十分ご注意ください。
教会内での紛失や盗難等については一切責任を負いかねます。

SHILOAM

【シロアム：遣わされた者】

2013.11.24 No.764

新年のみ言葉

いつも主にあって喜びに満たされなさい。
もう一度言います。喜びなさい。

ピリピ書4章4節

神は、実に、そのひとり子をお与えになったほどに、
世を愛された。それは御子を信じる者が、ひとりとして滅びることなく、永遠のいのちを持つためである。

ヨハネ3:16



主の十字架クリスチャンセンター(TLCCC)

The Lord's Cross Christian Center

<http://astone-blog.jp/tlcccfhr/>

